



こんにちは。😊 わたしたちは
“横浜医療福祉センター港南”という施設から
参加しています。（港南台駅の近く）
今回は、ピーターラビットの作品に
取り組みました。（昨年「モネの睡蓮」）
色付けや型に合わせて貼り付けをしました。

横 浜 医 療 福 祉
セ ン タ ー 港 南
日 中 活 動 室



横浜医療福祉センター港南は身体、知的ともに重度の障害がある方々の入所施設です。(https://10ai-konan.jp/) 当センターでは自由な外出が難しい医療的ケアを必要とする方々の「社会参加の場」として日中活動室があります。



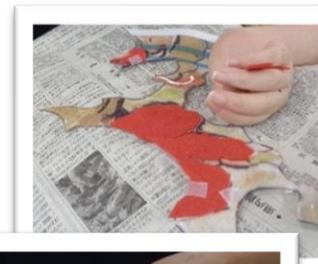
『日中活動室』では様々な内容の活動を行なっていますが、その一つに創作・装飾活動があります。今回は題材の主人公であるピーターラビットの挿絵を『貼り絵』で表現しました。ピーターラビットはどんなお話なのか、作者はどのような人物だったのか、紙芝居なども織り交ぜながら丁寧に説明してから、作品作りに取り組みました。個々に障害があっても、出来る事を活かしながら職員と一緒に作りました。今年 2026 年 7 月には作者ビアトリクス・ポターの生誕 160 周年を迎えるようで、イベントなども開かれている様です。

【作品作業風景】

① まず、作品や著者について、説明をしました。

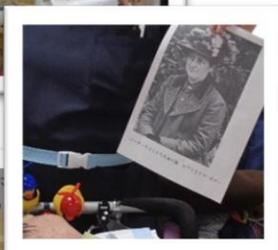
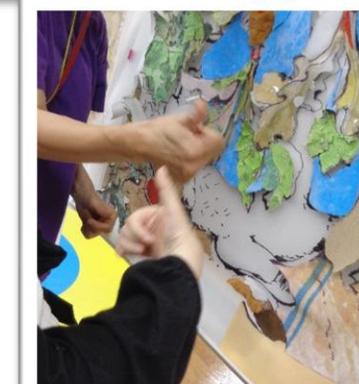
⑤あとは、様々な素材をちぎったり、型を選んだり、台紙に貼ったり…

③作者の故郷、イギリスにちなんで英字新聞を丸めたり広げたりして柔らかくします。



⑥いい感じ♪ (完成間近)

④それから、スプレーで葉っぱや土の色をシュッシュューツ



②ピーターラビットってどんなお話なのか紙芝居を読みました。